

第2回 遠隔操作等荷役機械の導入に必要な 安全確保の方策に係る検討委員会 議事概要

日 時:令和 7 年 10 月 16 日(木)13 時～15 時

場 所:AP虎ノ門 3 階 J 会議室(東京都港区西新橋 1-6-15)

議事 1 遠隔操作等ガントリークレーン開発状況の紹介

○クレーンメーカーより、自社の遠隔操作等ガントリークレーン開発状況について説明があり、遠隔操作化に伴い従来の搭乗操作と比べて操作卓の仕様等が異なる点、カメラやセンサーの配置を決めた経緯、映像の遅延時間による影響等に関して意見が交わされた。

議事 2 遠隔操作等荷役機械の安全確保のためのモデル運用規程(素案)の審議

○事務局より、遠隔操作等荷役機械の安全確保のためのモデル運用規程(素案)について、拡充の方向性及び素案の概要(ポイント・論点)の説明があり、提示された論点を踏まえて、想定されるリスクに不足はないか、リスク評価に港湾物流の観点を追加することが妥当か、モデル運用規程の記載例が適切か等に関して意見が交わされた。